



環境にやさしい植物性インキを再生紙を使用しています

梅雨の晴れ間に…アリッ？

梅雨時は、毎日ぐずぐずした天気が続きますが、この日、久しぶりの晴れ間が訪れました。早速、長靴を履き、カメラと三脚を担いで散策路を進みます。長雨の後で小川のようになっている湿地が目的地です。

目的地に到着すると…、お目当てのものがありません。このあたりにおよそ20本程度、群生しているカキラン(柿蘭)です。花の色は、明るいオレンジ色。熟れた柿のような色なのでこの名前が付けました。長さ30~70cm程の莖に、1.5~2cm程のランに似た花を10数個付けます。花の下部にある唇弁(くちびる状の花びら)には、紅紫色の模様が目立ちます。

中国、朝鮮や日本を原産とするランの仲間、日当たりのよい湿地や小川など、きれいな水のある場所に自生します。このような環境の整った陶史の森は、最適の自生地といえます。

よく見ると、この花にアリが蜜を求めて寄ってきていました。アリさんも梅雨の晴れ間を楽しんでいるようですね。



森の日記

東濃地区スポーツ少年団 春の交流会

5月17日(日)

すがすがしい風が心地よい五月晴れの中、東濃各地から約100人の児童らが、陶史の森の豊かな自然の中でスコア・オリエンテーリングを楽しみました。

森の中の散策路を元気いっぱい走り回り、「あった!あった!」、「こっち!こっち!」などと歓声を上げながら、地図を片手に仲間と力を合わせてポイント探しをしていました。



教室のご案内

7月

草花標本づくり教室 (自由参加)

7月5日(日) 午前9時~11時30分

植物を観察・採集して標本を作ります。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

7月26日(日) 午前9時~11時30分

夏の野鳥を観察します。

8月

川の生き物教室 (要申込・定員20人)

8月2日(日) 午前9時~11時30分

川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

昆虫教室 (要申込・定員20人)

8月9日(日) 午前9時~11時30分

昆虫採集や観察の仕方を学びます。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

8月23日(日) 午前9時~11時30分

夏の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、希望する方に双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。